

NOTÍCIAS DO BRASIL
Publicado semanalmente
Rua Fagundes N. 16
Caixa Postal H
Tele. Central, 8085
S. Paulo, Brazil
Proprietario e editor
Seisaku Kuroishi
Assinaturas
por Anno 25\$00
" Semestre 13\$00
" Mez 2\$00
" Semana 40c

つて貸付を敷願すれば、先方は弱點に乘じて高利を證書面に記入させる上、現金引渡しの際、天引一割をはねると云ふので、其の無情には借方も憤慨してゐると云ふ事である。高利貸屋の無情は古からのお定まりで、今更ら憤慨し答立てして見ても仕方のない事であるから、地代拂込み方法としては、何か他に手段を講ずべきが必要ではあるまいか。

五 吾人の考ふる處では、農家の本年

地主に訴へ、地主をして拂込みを一ケ年猶豫せしむるを最も策の得たものとする。尤も多數地主の中には、買方の困難を機會に土地の取上を企つる者なきに非ざるも、それ等に對し若し一個人にて力足らざる場合は、其の地日本人會の決議に依り、日本人會の名を以て地主を説得するも、亦一つの方法ならんと思ふから、農家は此の場合悲觀泣き事を止め、斷々乎として其の事情を地主に訴へ、以て拂込みの延期を爲さし

..... 聯邦大統領の敎書より

五月三日聯邦議會開院式に際しての聯邦大統領アルツール・ベルナルデス氏の敎書中伯國經濟及財政の現状に關しての説明中の大要である

でも、製でも作った物は充分に成熟して、収め獲つた農産物は未曾有の高價で、羽が生えて飛んで行くの姿であつたが、今年はこの難局を如何にして切抜けるか」と云ふ、甚だ憂慮すべき状態ではないか。

低率五片六十四分の二十九の間、即ち爲進みつつある事を示してゐる。

と云つて今年早魃から來た不
作は、必ずしも來年復た見舞ふと云
ふ譯でも無いから、悲觀は固より禁
物ではあるが、今年早魃の不作に達
ひ、土地代の拂込みや、使用人の賃
銀支拂ひに窮し、四苦八苦の状態に
在る人々は、如何に安全だと云ふ農
業でも、時に天候や、市場の相場で
大打撃を被むる事のあるべきを覺り
今後決して無理してはならぬと同時
に、今年の難局を切抜けるに最善の
努力を爲すべきである。

二分の九と云ふ稍で維持してゐた事
を特記してゐる。當時紐育宛爲替は
三百六十四レウス及十ミル二百十六
レウスで最大幣一ミル八百五十二レ
ウスを唱へた。取替を平調なら
ざる爲非常に必要な爲替の安定が
得られたか否かは確言は出来ない。
然し爲替低落そのもの以上に確に有
害なるべき急激な動搖を避けたと云
ふ事はどうしても之を認めなければ
ならない。とは云へ豫算平衡、緊縮

一九二四年に銀行監督總務局は百十
三件の營業許可狀を給與した、其内
五十四件は本店營業、五十九件は古
店又は代理店營業に關してである。
また今年第一期三月月間に發給の營
業許可狀は卅二件、内本店營業に四
するもの十三件、支店又は代理店營
業に關するもの十九件であつた。ス
以上は關しても内國銀行である。
外國銀行に關しては一九二三年には
伊太利銀行、引銀行及ゼ・アメリカン
バンク、フオレン・コーポレーション

(テイラ) デ、ソール (註より 譯載)
 F. J. OLVIERA Y JIMENA
 第二心理學上を觀て
 (I) ブラジル人精神上
 の各種型
 (中)
 フリカ人は之を心理學上の型から

豫約特價一冊貳拾七ミル（送料共）
 着本正價一冊參拾ミル（送料共）
 御待兼ねの御方々は又賣切れにならざる内 至急御
 申込みを願ひます、着本前の御申込者に對しては豫約
 特價で提供いたします、豫約期間は「八月十五日」迄です

Caixa Postal, 1771 S. Paulo

てゐるものがある、即ミイナ、フエ（アルブス人）、ドリコ・モレーノ（南方人）、フーロ、イオルバ、エグバ（アルブス人）の代表者である。ゲルマン及等の種族は天性温和にして柔順、忠實で正直な、節儉及安樂に暮らすと云ふ趣味を有してゐる黑人である、ハウサー及エフアンは之に反し、強烈な獨立自主の念を有し、傲慢にして御し難き黑人である、そして黑人革命の主なる先導者となつてゐる、アンゴラ及ダグ族は其性質伶俐なるに拘らず、エグバ及イオルバ種の道徳心と潔白さがない、我内奥地の

三百臺と二大航空艦が紐育上空防禦
モロツコ軍に齒の立たぬ意趣晴
しか西班牙軍の飛行隊罪もないモロ
ツコ農民家を爆撃老人女子供を殺戮
し公然振舞を行つてゐる。そして互
◆惱まされてゐる佛國と提携して
モロツコ攻撃をやらうと交渉を進行
さしてゐる佛國は更に一萬の援兵を
送つた西班牙軍の損害既に二萬千餘
◆飛行機で北極へ飛んだ探險家ア
ムンドセン新発見の土地があれば諸
威領とすると勇んで立つたが其報告
して言沙汰なく世界中を心配さす

豫約特價一冊貳拾七ミル（送料共）
着本正價一冊參拾ミル（送料共）
御待兼ねの御方々は又賣切れにならざる内至急御
申込みを願ひます。着本前の御申込者に對しては豫約
特價で提供いたします。豫約期間は八月十五日迄です

一手販賣所 伯刺西爾時報社
Caixa postal, H. S. Paulo

取次販賣所 瀨木商店
Caixa Postal, 1771 S. Paulo

米國石油王ハリシントンクレア及英國
の富豪に提供したが皆ことはられた
の賢大今年の卒業生卒業式
の介添人選定に二派に分れゴタつた
ので、調停組が法王をかついで仲裁
したが選挙の結果法王の得票僅に四
分の三に過ぎず、労働政府は舊帝室寶石の殘
部を賣出す中に有名なカタリナ二世
の王冠や大金剛石オロフのついた錫
等三億ルーブルの價格と見積られる
軍縮太鼓をたたく米國は
來月二十日に大戦後最も大規模な航

久しく品切れの「**葡和辭典**」第三版が東京に於て出来上りました、就きましては**五百部**丈近々當地へ向け送り出す電報に接しましたが、五百部は極めて**儻少**な部數でありますから本書の三版

在東京伯國
大使館員
大武和三郎氏著

寸珍版美本
六百四十四頁

網の競争者とさしバリアを幸福な
 家庭の國としたウイッテスバッハ
 家を試みて見ないか」この手味噌
 露西亞の帝位にはシリロ大公爵
 とニコラウニコライウイチ大公爵の
 二人が候補者だ今年十四才前國カ
 ルロス帝の遺子オット殿下は匈牙利
 帝位に第一の候補者で其母タ
 前皇后は其爲一生懸命に運動してゐ
 る太利には前陸軍將校貴族地主等
 から成る國粹黨が帝政運動を牛耳つ
 てゐる波蘭帝位はタ前皇后の弟に
 當る シストデバル王殿下が候補
 アルバニアも國王が欲しく帝位を

見た時益々多種多様である、當國にペタン師、忘隋な、ピオロン彈の、定住する多くの種族の中で、何れも諸歌ひの、勤勉ならざる、匡正し得ずが皆同一精神狀態、同一智識、同べからざる差出口の混雜人は彼等に感情、同一性格の精力を有しては系統を引いてゐるのである。

ゐないのである、アンゴラ族の如き我々民構成上最重要なる要素たる白狡狴な、活潑な、想像力に富んだ、人は、各種人種型からなりその各型狡智の發達した、藝術的才能のあるはまた各その精神上型を有してゐる

伶俐な黒人種族がある、イエブー族現代に於て我國へ渡來する葡萄牙の如くその心智は極めて幼稚で、吾西班牙、伊太利、獨逸、スラブ等の人の文化の觀念や納惡に容易に浸り農民は既述の如く、歐洲主要四種族

目下歐洲には皇位の空が六つあるそれは獨逸露西亞匈牙利奧太利波蘭アルバニアで其中獨逸帝位の候補者は舊カイゼル及皇太子ビバリアルレヒト殿下の三人で前者は王黨の援あり後者は單に『ホーヘンツォーレン』はやるだけの事をして結果は伯林を悲哀に陥れ獨逸を没せしめた何故ミニッツヒを維

支那

(海賊) 匪徒の一團一汽車を襲ひ、
ンムリン石油會社社長夫妻を捕へ間も
なく釋放した

露西亞

(英艦隊來航で戒嚴令) 本月英國艦
隊がバルチック海諸港を巡航するの
でソヴィエトの海軍部長はクロン
シュタット、レーニングラード地方に英
艦隊在中戒嚴令を布かれ、その聲明
(種子頒布) 政府は今年因作の地方
へ種子を頒布するに決した
(北京露都間飛行) 六月十日露國飛
行機六臺モスクワを發し蒙古及びゴ
砂漠上空を飛んで北京まで飛ぶ等

米國

(對日本人大審院判決) 大審院に於
て廿五日法曹界最も重き置かれた三
件の判決が行はれた其の一は所得税に
關する數字の發表は不當と認められ
其二は米國人と結婚した日本婦人又
は支那婦人は昨年の新移民法に基き
移民として許可されぬと判決され其
三は日本出生の者は米國軍務につい
たと云ふだけで米國市民權は得られ
ぬ旨判決

米國人口

(米國人口) 米國人口は一年に百萬
人の割合で増加を續けてゐる一九二
〇年七月一日以降本年七月一日迄の五
ヶ年間の増加は七百七十五萬五千四
十五人と算せらるる全國人口總數は一
億一千三百九十九萬三千七百二十人
(伯亞兩國へ飛行機を賣る) ハフデ
エランド飛行機會社は爆撃用飛行機
八臺を亞國へ一臺を伯國へ賣つた
(對南米新航路) 自動車王ヘンリー
フォードは近く特に果實輸送の目的
で南米航路を開かうとしてゐる同航
路には船舶院所屬船隻を宛て南米間
最迅速のものとする等

伊太利

(伯國の爲海航艇建造) 伯國政府へ
の提案が最良だったので伯國の海航
艇は伊國で建造される
註、之に就き伯國當局は否認す

外電一東

(ダナンチオ航空大臣) ムソリニ首
相はダナンチオの寓居を訪ね航空大
臣の椅子を供した

獨逸

(伯國へ大鑛工場) ミナスに一大
鑛工場を設ける案の實現は伯國
政府が必要資金を集めるか否かに
依り定まる或會社は之は不可能だ
と云つてゐる之等會社は目下ミナスに
代表者を派し鑛探掘一部原鑛輸出
で鑛鑛に就き調査してゐるミナ
スで鑛鑛するの伯國政府の輸出制
限の爲である又伯國當局は資金を米
國に仰ぎ獨逸技師に經營させるも
傳へらる

諾威

(北極探險) アムンデセン飛行機で
北極へ飛んだ據消息絶
(フレンチ將軍逝く) 歐洲大戰に英
軍の司令官だつたフレンチ元帥二十
二日逝去した

經濟欄

聖市人口と家屋
一九一五年以降一九二四年に至る聖
市人口及家屋數増加趨勢次の如し
年別 人口 家屋
一九一五 四七、七八八 五、三三三
一九一六 四八、七三三 五、四八八
一九一七 五〇、一三七 五、五五五
一九一八 五一、五三〇 五、六二二
一九一九 五二、九三三 五、六八九
一九二〇 五四、三三六 五、七五六
一九二一 五五、七三九 五、八四四
一九二二 五七、一四二 五、九〇一
一九二三 五八、五四五 五、九五八
一九二四 六〇、九四八 六、〇一五
一九二五 六二、三四一 六、〇七二
一九二六 六四、七三九 六、一三〇
一九二七 六六、一四二 六、一八七
一九二八 六七、五四五 六、二四四
一九二九 六八、九四八 六、三〇一
一九三〇 七〇、三五一 六、三五八
一九三一 七一、七五四 六、四一五
一九三二 七三、一五七 六、四七二
一九三三 七四、五六〇 六、五二九
一九三四 七五、九六三 六、五八六
一九三五 七七、七六六 六、六四三
一九三六 七九、五六九 六、七〇〇
一九三七 八一、三七二 六、七五七
一九三八 八三、一七五 六、八一四
一九三九 八四、九七八 六、八七一
一九四〇 八六、七八一 六、八七四
一九四一 八八、五八四 六、九三一
一九四二 九〇、三八七 六、九八八
一九四三 九二、一九〇 七、〇四五
一九四四 九三、九九三 七、一〇二
一九四五 九五、七九六 七、一五九
一九四六 九七、五九九 七、二一六
一九四七 九九、四〇二 七、二七三
一九四八 一〇一、二〇五 七、三三〇
一九四九 一〇三、〇〇八 七、三八七
一九五〇 一〇四、八一一 七、四四四
一九五一 一〇六、六一四 七、五〇一
一九五二 一〇八、四一七 七、五五八
一九五三 一〇九、二二〇 七、六一五
一九五四 一〇九、〇二三 七、六七二
一九五五 一〇八、八二六 七、七二九
一九五六 一〇八、六二九 七、七八六
一九五七 一〇八、四三二 七、八四三
一九五八 一〇八、二三五 七、九〇〇
一九五九 一〇八、〇三八 七、九五七
一九六〇 一〇七、八四一 八、〇一四
一九六一 一〇七、六四四 八、〇七一
一九六二 一〇七、四四七 八、〇七四
一九六三 一〇七、二五〇 八、一三一
一九六四 一〇七、〇五三 八、一七〇
一九六五 一〇六、八五六 八、二二七
一九六六 一〇六、六五九 八、二八四
一九六七 一〇六、四六二 八、三四一
一九六八 一〇六、二六五 八、三九八
一九六九 一〇六、〇六八 八、四五五
一九七〇 一〇五、八七一 八、五一二
一九七一 一〇五、六七四 八、五六八
一九七二 一〇五、四七七 八、六二五
一九七三 一〇五、二八〇 八、六八二
一九七四 一〇五、〇八三 八、七三九
一九七五 一〇四、八八六 八、七九六
一九七六 一〇四、六八九 八、八五三
一九七七 一〇四、四九二 八、九一〇
一九七八 一〇四、二九五 八、九六七
一九七九 一〇四、〇九八 九、〇二四
一九八〇 一〇三、九〇一 九、〇八一
一九八一 一〇三、七〇四 九、一三八
一九八二 一〇三、五〇七 九、一九五
一九八三 一〇三、三一〇 九、二五二
一九八四 一〇三、一一三 九、三〇九
一九八五 一〇二、九一六 九、三六六
一九八六 一〇二、七一九 九、四二三
一九八七 一〇二、五二二 九、五八〇
一九八八 一〇二、三二五 九、六三七
一九八九 一〇二、一二八 九、七四四
一九九〇 一〇一九、九三一 九、八〇一
一九九一 一〇一、七三六 九、八五八
一九九二 一〇一、五三九 九、九一五
一九九三 一〇一、三四二 九、九七二
一九九四 一〇一、一四五 一〇、〇二九
一九九五 一〇〇、九四八 一〇、〇八六
一九九六 一〇〇、七五一 一〇、一四三
一九九七 一〇〇、五五四 一〇、二〇〇
一九九八 一〇〇、三五七 一〇、二五七
一九九九 一〇〇、一六〇 一〇、三一四
二〇〇〇 九九、九六三 一〇、三七一
二〇〇一 九九、七六六 一〇、三八四
二〇〇二 九九、五六九 一〇、四四一
二〇〇三 九九、三七二 一〇、四九八
二〇〇四 九九、一七五 一〇、五五五
二〇〇五 九八、九七八 一〇、六一二
二〇〇六 九八、七八一 一〇、六六九
二〇〇七 九八、五八四 一〇、七二六
二〇〇八 九八、三八七 一〇、七八三
二〇〇九 九八、一九〇 一〇、八四〇
二〇一〇 九八、〇九三 一〇、八九七
二〇一一年 九七、八九六 一〇、九五四
二〇一二年 九七、六九九 一〇、一〇二
二〇一三年 九七、五〇二 一〇、一五九
二〇一四年 九七、三〇五 一〇、二一六
二〇一五年 九七、一〇八 一〇、二七三
二〇一六年 九六、九一一 一〇、三三〇
二〇一七年 九六、七一四 一〇、三八七
二〇一八年 九六、五一七 一〇、四四四
二〇一九 九六、三二〇 一〇、五〇一
二〇二〇 九六、一二三 一〇、五五八
二〇二一年 九六、〇二六 一〇、六一五
二〇二二年 九五、八二九 一〇、六七二
二〇二三年 九五、六三二 一〇、七二九
二〇二四年 九五、四三五 一〇、七八六
二〇二五年 九五、二三八 一〇、八四三
二〇二六年 九五、〇四一 一〇、九〇〇
二〇二七年 九四、八四四 一〇、九五七
二〇二八年 九四、六四七 一〇、一〇二
二〇二九年 九四、四五〇 一〇、一五九
二〇三〇 九四、二五三 一〇、二一六
二〇三一年 九四、〇五六 一〇、二七三
二〇三二年 九三、八五九 一〇、三三〇
二〇三三年 九三、六六二 一〇、三八七
二〇三四年 九三、四六五 一〇、四四四
二〇三五年 九三、二六八 一〇、五〇一
二〇三六年 九三、〇七一 一〇、五五八
二〇三七年 九二、八七四 一〇、六一五
二〇三八年 九二、六七七 一〇、六七二
二〇三九年 九二、四八〇 一〇、七二九
二〇四〇 九二、二八三 一〇、七八六
二〇四一年 九二、〇八六 一〇、八四三
二〇四二年 九一、八八九 一〇、九〇〇
二〇四三年 九一、六九二 一〇、九五七
二〇四四年 九一、四九五 一〇、一〇二
二〇四五年 九一、二九八 一〇、一五九
二〇四六年 九一、一〇一 一〇、二一六
二〇四七年 九〇、九〇四 一〇、二七三
二〇四八年 九〇、七〇七 一〇、三三〇
二〇四九年 九〇、五一〇 一〇、三八七
二〇五〇 九〇、三一三 一〇、四四四
二〇五一年 九〇、一二六 一〇、五〇一
二〇五二年 九〇、〇二九 一〇、五五八
二〇五三年 八九、八三二 一〇、六一五
二〇五四年 八九、六三五 一〇、六七二
二〇五五年 八九、四三八 一〇、七二九
二〇五六年 八九、二四一 一〇、七八六
二〇五七年 八九、〇四四 一〇、八四三
二〇五八年 八八、八四七 一〇、九〇〇
二〇五九年 八八、六五〇 一〇、九五七
二〇六〇 八八、四五三 一〇、一〇二
二〇六一年 八八、二五六 一〇、一五九
二〇六二年 八八、〇五九 一〇、二一六
二〇六三年 八七、八六二 一〇、二七三
二〇六四年 八七、六六五 一〇、三三〇
二〇六五年 八七、四六八 一〇、三八七
二〇六六年 八七、二七一 一〇、四四四
二〇六七年 八七、〇七四 一〇、五〇一
二〇六八年 八六、八七七 一〇、五五八
二〇六九年 八六、六八〇 一〇、六一五
二〇七〇 八六、四八三 一〇、六七二
二〇七一年 八六、二八六 一〇、七二九
二〇七二年 八六、〇八九 一〇、七八六
二〇七三年 八五、八九二 一〇、八四三
二〇七四年 八五、六九五 一〇、九〇〇
二〇七五年 八五、四九八 一〇、九五七
二〇七六年 八五、三〇一 一〇、一〇二
二〇七七年 八五、一〇四 一〇、一五九
二〇七八年 八四、九〇七 一〇、二一六
二〇七九年 八四、七一〇 一〇、二七三
二〇八〇 八四、五一三 一〇、三三〇
二〇八一年 八四、三一六 一〇、三八七
二〇八二年 八四、一二九 一〇、四四四
二〇八三年 八四、〇三二 一〇、五〇一
二〇八四年 八三、八三五 一〇、五五八
二〇八五年 八三、六三八 一〇、六一五
二〇八六年 八三、四四一 一〇、六七二
二〇八七年 八三、二四四 一〇、七二九
二〇八八年 八三、〇四七 一〇、七八六
二〇八九年 八二、八五〇 一〇、八四三
二〇九〇 八二、六五三 一〇、九〇〇
二〇九一年 八二、四五六 一〇、九五七
二〇九二年 八二、二五九 一〇、一〇二
二〇九三年 八二、〇六二 一〇、一五九
二〇九四年 八一、八六五 一〇、二一六
二〇九五年 八一、六六八 一〇、二七三
二〇九六年 八一、四七一 一〇、三三〇
二〇九七年 八一、二七四 一〇、三八七
二〇九八年 八一、〇七七 一〇、四四四
二〇九九年 八〇、八八〇 一〇、五〇一
二一〇〇 八〇、六八三 一〇、五五八
二一〇一年 八〇、四八六 一〇、六一五
二一〇二年 八〇、二八九 一〇、六七二
二一〇三年 八〇、〇九二 一〇、七二九
二一〇四年 七九、八九五 一〇、七八六
二一〇五年 七九、六九八 一〇、八四三
二一〇六年 七九、五〇一 一〇、九〇〇
二一〇七年 七九、三〇四 一〇、九五七
二一〇八年 七九、一〇七 一〇、一〇二
二一〇九年 七八、九一〇 一〇、一五九
二一〇一〇年 七八、七一三 一〇、二一六
二一〇一一年 七八、五一六 一〇、二七三
二一〇一二年 七八、三一九 一〇、三三〇
二一〇一三年 七八、一二二 一〇、三八七
二一〇一四年 七七、九二五 一〇、四四四
二一〇一五年 七七、七二八 一〇、五〇一
二一〇一六年 七七、五三一 一〇、五五八
二一〇一七年 七七、三三六 一〇、六一五
二一〇一八年 七七、一三九 一〇、六七二
二一〇一九年 七六、九四二 一〇、七二九
二一〇二〇年 七六、七四五 一〇、七八六
二一〇二一年 七六、五四八 一〇、八四三
二一〇二二年 七六、三五二 一〇、九〇〇
二一〇二三年 七六、一五五 一〇、九五七
二一〇二四年 七五、九五八 一〇、一〇二
二一〇二五年 七五、七六一 一〇、一五九
二一〇二六年 七五、五六四 一〇、二一六
二一〇二七年 七五、三六七 一〇、二七三
二一〇二八年 七五、一七〇 一〇、三三〇
二一〇二九年 七四、九七三 一〇、三八七
二一〇三〇年 七四、七七六 一〇、四四四
二一〇三一年 七四、五七九 一〇、五〇一
二一〇三二年 七四、三八二 一〇、五五八
二一〇三三年 七四、一八五 一〇、六一五
二一〇三四年 七三、九八八 一〇、六七二
二一〇三五年 七三、七八一 一〇、七二九
二一〇三六年 七三、五八四 一〇、七八六
二一〇三七年 七三、三八七 一〇、八四三
二一〇三八年 七三、一九〇 一〇、九〇〇
二一〇三九年 七三、〇九三 一〇、九五七
二一〇四〇年 七二、八九六 一〇、一〇二
二一〇四一年 七二、六九九 一〇、一五九
二一〇四二年 七二、五〇二 一〇、二一六
二一〇四三年 七二、三〇五 一〇、二七三
二一〇四四年 七二、一〇八 一〇、三三〇
二一〇四五年 七一九、九一一 一〇、三八七
二一〇四六年 七一九、七一四 一〇、四四四
二一〇四七年 七一九、五一七 一〇、五〇一
二一〇四八年 七一九、三二〇 一〇、五五八
二一〇四九年 七一九、一二三 一〇、六一五
二一〇五〇年 七一九、〇二六 一〇、六七二
二一〇五一年 七一九、八二九 一〇、七二九
二一〇五二年 七一九、六三二 一〇、七八六
二一〇五三年 七一九、四三五 一〇、八四三
二一〇五四年 七一九、二三八 一〇、九〇〇
二一〇五五年 七一九、〇四一 一〇、九五七
二一〇五六年 七一九、八四四 一〇、一〇二
二一〇五七年 七一九、六四七 一〇、一五九
二一〇五八年 七一九、四五〇 一〇、二一六
二一〇五九年 七一九、二五三 一〇、二七三
二一〇六〇年 七一九、〇五六 一〇、三三〇
二一〇六一年 七一九、八五九 一〇、三八七
二一〇六二年 七一九、六六二 一〇、四四四
二一〇六三年 七一九、四六五 一〇、五〇一
二一〇六四年 七一九、二六八 一〇、五五八
二一〇六五年 七一九、〇七一 一〇、六一五
二一〇六六年 七一九、八七四 一〇、六七二
二一〇六七年 七一九、六七七 一〇、七二九
二一〇六八年 七一九、四八〇 一〇、七八六
二一〇六九年 七一九、二八三 一〇、八四三
二一〇七〇年 七一九、〇八六 一〇、九〇〇
二一〇七一年 七一九、八八九 一〇、九五七
二一〇七二年 七一九、六九二 一〇、一〇二
二一〇七三年 七一九、四九五 一〇、一五九
二一〇七四年 七一九、二九八 一〇、二一六
二一〇七五年 七一九、一〇一 一〇、二七三
二一〇七六年 七一九、九〇四 一〇、三三〇
二一〇七七年 七一九、七〇七 一〇、三八七
二一〇七八年 七一九、五一〇 一〇、四四四
二一〇七九年 七一九、三一三 一〇、五〇一
二一〇八〇年 七一九、一二六 一〇、五五八
二一〇八一年 七一九、〇二九 一〇、六一五
二一〇八二年 七一九、八三二 一〇、六七二
二一〇八三年 七一九、六三五 一〇、七二九
二一〇八四年 七一九、四三八 一〇、七八六
二一〇八五年 七一九、二四一 一〇、八四三
二一〇八六年 七一九、〇四四 一〇、九〇〇
二一〇八七年 七一九、八四七 一〇、九五七
二一〇八八年 七一九、六五〇 一〇、一〇二
二一〇八九年 七一九、四五三 一〇、一五九
二一〇九〇年 七一九、二五六 一〇、二一六
二一〇九一年 七一九、〇五九 一〇、二七三
二一〇九二年 七一九、八六二 一〇、三三〇
二一〇九三年 七一九、六六五 一〇、三八七
二一〇九四年 七一九、四六八 一〇、四四四
二一〇九五年 七一九、二七一 一〇、五〇一
二一〇九六年 七一九、〇七四 一〇、五五八
二一〇九七年 七一九、八七七 一〇、六一五
二一〇九八年 七一九、六八〇 一〇、六七二
二一〇九九年 七一九、四八三 一〇、七二九
二一〇一〇〇年 七一九、二八六 一〇、七八六
二一〇一〇一年 七一九、〇八九 一〇、八四三
二一〇一〇二年 七一九、九〇二 一〇、九〇〇
二一〇一〇三年 七一九、七〇五 一〇、九五七
二一〇一〇四年 七一九、五〇八 一〇、一〇二
二一〇一〇五年 七一九、三一〇 一〇、一五九
二一〇一〇六年 七一九、一一三 一〇、二一六
二一〇一〇七年 七一九、九一六 一〇、二七三
二一〇一〇八年 七一九、七一九 一〇、三三〇
二一〇一〇九年 七一九、五二二 一〇、三八七
二一〇一〇一〇年 七一九、三二五 一〇、四四四
二一〇一〇一一年 七一九、一二八 一〇、五〇一
二一〇一〇一二年 七一九、〇三一 一〇、五五八
二一〇一〇一三年 七一九、八三六 一〇、六一五
二一〇一〇一四年 七一九、六三九 一〇、六七二
二一〇一〇一五年 七一九、四四二 一〇、七二九
二一〇一〇一六年 七一九、二四五 一〇、七八六
二一〇一〇一七年 七一九、〇四八 一〇、八四三
二一〇一〇一八年 七一九、八五一 一〇、九〇〇
二一〇一〇一九年 七一九、六五四 一〇、九五七
二一〇一〇二〇年 七一九、四五七 一〇、一〇二
二一〇一〇二一年 七一九、二六〇 一〇、一五九
二一〇一〇二二年 七一九、〇六三 一〇、二一六
二一〇一〇二三年 七一九、八六六 一〇、二七三
二一〇一〇二四年 七一九、六六九 一〇、三三〇
二一〇一〇二五年 七一九、四七二 一〇、三八七
二一〇一〇二六年 七一九、二七五 一〇、四四四
二一〇一〇二七年 七一九、〇七八 一〇、五〇一
二一〇一〇二八年 七一九、八八〇 一〇、五五八
二一〇一〇二九年 七一九、六八三 一〇、六一五
二一〇一〇三〇年 七一九、四八六 一〇、六七二
二一〇一〇三一年 七一九、二八九 一〇、七二九
二一〇一〇三二年 七一九、〇九二 一〇、七八六
二一〇一〇三三年 七一九、八九五 一〇、八四三
二一〇一〇三四年 七一九、六九八 一〇、九〇〇
二一〇一〇三五年 七一九、五〇一 一〇、九五七
二一〇一〇三六年 七一九、三〇四 一〇、一〇二
二一〇一〇三七年 七一九、一〇七 一〇、一五九
二一〇一〇三八年 七一九、九一〇 一〇、二一六
二一〇一〇三九年 七一九、七一三 一〇、二七三
二一〇一〇四〇年 七一九、五一六 一〇、三三〇
二一〇一〇四一年 七一九、三一〇 一〇、三八七
二一〇一〇四二年 七一九、一一三 一〇、四四四
二一〇一〇四三年 七一九、九一六 一〇、五〇一
二一〇一〇四四年 七一九、七一九 一〇、五五八
二一〇一〇四五年 七一九、五二二 一〇、六一五
二一〇一〇四六年 七一九、三二五 一〇、六七二
二一〇一〇四七年 七一九、一二八 一〇、七二九
二一〇一〇四八年 七一九、〇三一 一〇、七八六
二一〇一〇四九年 七一九、八三六 一〇、八四三
二一〇一〇五〇年 七一九、六三九 一〇、九〇〇
二一〇一〇五一年 七一九、四四二 一〇、九五七
二一〇一〇五二年 七一九、二四五 一〇、一〇二
二一〇一〇五三年 七一九、〇四八 一〇、一五九
二一〇一〇五四年 七一九、八五一 一〇、二一六
二一〇一〇五五年 七一九、六五四 一〇、二七三
二一〇一〇五六年 七一九、四五七 一〇、三三〇
二一〇一〇五七年 七一九、二六〇 一〇、三八七
二一〇一〇五八年 七一九、〇六三 一〇、四四四
二一〇一〇五九年 七一九、八六六 一〇、五〇一
二一〇一〇六〇年 七一九、六六九 一〇、五五八
二一〇一〇六一一年 七一九、四七二 一〇、六一五
二一〇一〇六二二年 七一九、二七五 一〇、六七二
二一〇一〇六三三年 七一九、〇七八 一〇、七二九
二一〇一〇六四四年 七一九、八八〇 一〇、七八六
二一〇一〇六五五年 七一九、六八三 一〇、八四三
二一〇一〇六六六年 七一九、四八六 一〇、九〇〇
二一〇一〇六七七年 七一九、二八九 一〇、九五七
二一〇一〇六八八年 七一九、〇九二 一〇、一〇二
二一〇一〇六九九年 七一九、八九五 一〇、一五九
二一〇一〇七〇〇年 七一九、六九八 一〇、二一六
二一〇一〇七〇〇一年 七一九、五〇一 一〇、二七三
二一〇一〇七〇〇二年 七一九、三〇四 一〇、三三〇
二一〇一〇七〇〇三年 七一九、一〇七 一〇、三八七
二一〇一〇七〇〇四年 七一九、九一〇 一〇、四四四
二一〇一〇七〇〇五年 七一九、七一三 一〇、五〇一
二一〇一〇七〇〇六年 七一九、五一六 一〇、五五八
二一〇一〇七〇〇七年 七一九、三一〇 一〇、六一五
二一〇一〇七〇〇八年 七一九、一一三 一〇、六七二
二一〇一〇七〇〇九年 七一九、九一六 一〇、七二九
二一〇一〇七〇一〇年 七一九、七一九 一〇、七八六
二一〇一〇七〇一一年 七一九、五二二 一〇、八四三
二一〇一〇七〇一二年 七一九、三二五 一〇、九〇〇
二一〇一〇七〇一三年 七一九、一二八 一〇、九五七
二一〇一〇七〇一四年 七一九、〇三一 一〇、一〇二
二一〇一〇七〇一五年 七一九、八三六 一〇、一五九
二一〇一〇七〇一六年 七一九、六三九 一〇、二一六
二一〇一〇七〇一七年 七一九、四四二 一〇、二七三
二一〇一〇七〇一八年 七一九、二四五 一〇、三三〇
二一〇一〇七〇一九年 七一九、〇四八 一〇、三八七
二一〇一〇七〇二〇年 七一九、八五一 一〇、四四四
二一〇一〇七〇二一年 七一九、六五四 一〇、五〇一
二一〇一〇七〇二二年 七一九、四五七 一〇、五五八
二一〇一〇七〇二三年 七一九、二六〇 一〇、六一五
二一〇一〇七〇二四年 七一九、〇六三 一〇、六七二
二一〇一〇七〇二五年 七一九、八六六 一〇、七二九
二一〇一〇七〇二六年 七一九、六六九 一〇、七八六
二一〇一〇七〇二七年 七一九、四七二 一〇、八四三
二一〇一〇七〇二八年 七一九、二七五 一〇、九〇〇
二一〇一〇七〇二九年 七一九、〇七八 一〇、九五七
二一〇一〇七〇三〇年 七一九、八八〇 一〇、一〇二
二一〇一〇七〇三一年 七一九、六八三 一〇、一五九
二一〇一〇七〇三二年 七一九、四八六 一〇、二一六
二一〇一〇七〇三三年 七一九、二八九 一〇、二七三
二一〇一〇七〇三四年 七一九、〇九二 一〇、三三〇
二一〇一〇七〇三五年 七一九、八九五 一〇、三八七
二一〇一〇七〇三六年 七一九、六九八 一〇、四四四
二一〇一〇七〇三七年 七一九、五〇一 一〇、五〇一
二一〇一〇七〇三八年 七一九、三〇四 一〇、五五八
二一〇一〇七〇三九年 七一九、一〇七 一〇、六一五
二一〇一〇七〇四〇年 七一九、九一〇 一〇、六七二
二一〇一〇七〇四一年 七一九、七一三 一〇、七二九
二一〇一〇七〇四二年 七一九、五一六 一〇、七八六
二一〇一〇七〇四三年 七一九、三一〇 一〇、八四三
二一〇一〇七〇四四年 七一九、一一三 一〇、九〇〇
二一〇一〇七〇四五年 七一九、九一六 一〇、九五七
二一〇一〇七〇四六年 七一九、七一九 一〇、一〇二
二一〇一〇七〇四七年 七一九、五二二 一〇、一五九
二一〇一〇七〇四八年 七一九、三二五 一〇、二一六
二一〇一〇七〇四九年 七一九、一二八 一〇、二七三
二一〇一〇七〇五〇年 七一九、〇三一 一〇、三三〇
二一〇一〇七〇五一年 七一九、八三六 一〇、三八七
二一〇一〇七〇五二年 七一九、六三九 一〇、四四四
二一〇一〇七〇五三年 七一九、四四二 一〇、五〇一
二一〇一〇七〇五四年 七一九、二四五 一〇、五五八
二一〇一〇七〇五五年 七一九、〇四八 一〇、六一五
二一〇一〇七〇五六年 七一九、八五一 一〇、六七二
二一〇一〇七〇五七年 七一九、六五四 一〇、七二九
二一〇一〇七〇五八年 七一九、四五七 一〇、七八六
二一〇一〇七〇五九年 七一九、二六〇 一〇、八四三
二一〇一〇七〇六〇年 七一九、〇六三 一〇、九〇〇
二一〇一〇七〇六一一年 七一九、八六六 一〇、九五七
二一〇一〇七〇六二二年 七一九、六六九 一〇、一〇二
二一〇一〇七〇六三三年 七一九、四七二 一〇、一五九
二一〇一〇七〇六四四年 七一九、二七五 一〇、二一六
二一〇一〇七〇六五五年 七一九、〇七八 一〇、二七三
二一〇一〇七〇六六六年 七一九、八八〇 一〇、三三〇
二一〇一〇七〇六七七年 七一九、六八三 一〇、三八七
二一〇一〇七〇六八八年 七一九、四八六 一〇、四四四
二一〇一〇七〇六九九年 七一九、二八九 一〇、五〇一
二一〇一〇七〇七〇〇年 七一九、〇九二 一〇、五五八
二一〇一〇七〇七〇〇一年 七一九、八九五 一〇、六一五
二一〇一〇七〇七〇〇二年 七一九、六九八 一〇、六七二
二一〇一〇七〇七〇〇三年 七一九、五〇一 一〇、七二九
二一〇一〇七〇七〇〇四年 七一九、三〇四 一〇、七八六
二一〇一〇七〇七〇〇五年 七一九、一〇七 一〇、八四三
二一〇一〇七〇七〇〇六年 七一九、九一〇 一〇、九〇〇
二一〇一〇七〇七〇〇七年 七一九、七一三 一〇、九五七
二一〇一〇七〇七〇〇八年 七一九、五一六 一〇、一〇二
二一〇一〇七〇七〇〇九年 七一九、三一〇 一〇、一五九
二一〇一〇七〇七〇一〇年 七一九、一一三 一〇、二一六
二一〇一〇七〇七〇一一年 七一九、九一六 一〇、二七三
二一〇一〇七〇七〇一二年 七一九、七一九 一〇、三三〇
二一〇一〇七〇七〇一三年 七一九、五二二 一〇、三八七
二一〇一〇七〇七〇一四年 七一九、三二五 一〇、四四四
二一〇一〇七〇七〇一五年 七一九、一二八 一〇、五〇一
二一〇一〇七〇七〇一六年 七一九、〇三一 一〇、五五八
二一〇一〇七〇七〇一七年 七一九、八三六 一〇、六一五
二一〇一〇七〇七〇一八年 七一九、六三九 一〇、六七二
二一〇一〇七〇七〇一九年 七一九、四四二 一〇、七二九
二一〇一〇七〇七〇二〇年 七一九、二四五 一〇、七八六
二一〇一〇七〇七〇二一年 七一九、〇四八 一〇、八四三
二一〇一〇七〇七〇二二年 七一九、八五一 一〇、九〇〇
二一〇一〇七〇七〇二三年 七一九、六五四 一

在智利 千田平一

邦農務省綿花事務局調査に依

州別	生 産	栽培面積
サンパウロ	三二、二五六	一七六、六七〇
セラ	一八、〇二二	七三、六五五
パライバ	一五、〇二一	六八、七四七
リオグランデ	一五、六四五	七三、七四七
マリアニオン	三二、二八	六四、一三〇
ミナス	二一、四六〇	六一、九七四
アラゴアス	六八、二二	三八、三八八
セルシバ	五、九四三	二九、二五七
ピアウイ	四八、四三	二四、六七五
バイア	三、五二〇	二〇、八七〇
パラナ	三、三三四	一九、八八二
ゴヤス	一、四二五	九五、八二
リオ	三五二	二、三三〇
エスピリトサント	二二八	一、六八六
其他	一八二	一、四四七
計	一四五	二、二五九
	六五四	二、六七〇
	一三一、一八	六三、七〇八

國內消費量を四十二萬八千二百十五噸とする時は十五萬四千五百三十一噸即ち三萬四千六百八十噸外國輸出の爲の殘餘となる、此量は一九二三年の輸出量を超越する事一萬五千五百十噸である

事務所は午後二時—五時三十分
Rua Boa Vista, 5, 3º andar sala 7, s. Paulo
午前中は小生の住宅アベニード・パウリスタ
五四で面談致します

精麗で、迅速で、町噺で有名な
石村洋紙洗濯所
 電話セントラル参貳参四
 Rua das Lavadeiras, No. 236

Toyoko Sasa
 Parteira Diplomada
 Japlo e em São Paulo
 — 電話 —
 公認 **産婆**
 佐々木さよ子
 ルア・プレエイ、カチカ一五三
 マテルニダデ・サン・パウロ
 電話・シダーデ二〇三番

二〇年より一九二三年に至る間
紡織工場の消費量は六萬七千噸
約七萬七千噸に達した、即ち四
に一萬噸の消費増加である
伯國に對しては綿織維栽培が
重きをなすべき輸出生産物と
のみに止らず、伯國の最も重要
工業の原料として重大なること
してゐる
はたゞに紡織業に非常に必要な
を供給するに止まらず、種子の
となり、家畜に貴重にして豊富
なり、人類食物調理に盛に使
られ、オリブ油に比敵する食
が得られることは忘れてはなら
(聯邦大統領敎書中より)

セードロ、ベロー、買入渡し、委細
本店に御問合せ下さい
カ、ザ、東京
家具商 杉本芳之助
材木商
Rue B. de l'Impression, 20 B. Paris

親切且つ十分の御便宜を計りて
お客様の御満足を期します

九州旅館

バウル市
ソロカバナ街三番

加來晋一

位置はソロカバナ方面旅行の御方に特に便利な場所です
尚上等綿種子(消毒済)の御注文に應じます

電話 シダーデ六二六七番

親切し便宜を旨として營業仕り候

御旅館

松山三太郎

郵函一三六三番
電話シターデ七一三六番

聖市カンタレーラ街九拾番（カンタレーラ驛前通り）
電車はルス驛前通過五三番（ルス驛より七分間て達する所）

最新式米國型洋服 ▼ 町嚀迅速廉價調製 ▲

矢部洋服店

聖市
コンデ・デ・サルゼダス街壹壹九番
電話——セントラール——三四三四番

齒科醫

金城山戸

KINJÔ
GIAO-DENTISTA

Mons Penna. 37
Cidade 6267
PAULO

●新着品安價大賣出し●

●鑪 詰類 ● 福神漬、海苔佃煮、鯉佃煮、飯タコ、鯛昆布卷、貝、赤貝、揚卷貝、松茸水煮、蒲鉾、竹輪、焼松茸、奈良漬、小鮎、鯉煮、鰻蒲焼、鮎昆布卷

●乾物類 ● 魷先鰯、數ノ子、コンニャク粉、厚板昆布、青板昆布、白、青刺昆布、白髮昆布、洒若茸、淺草海苔、干鰾、椎茸、赤、白寒天、片栗粉、蕨各種、削節（日本製）、高野豆腐、干蓮根、赤梅瓶入、清酒正宗及白鶴

●化粧品 ● 金鶏香水、仁丹及ライオン齒磨、御園白粉、クラブ白粉、クラブクリーム、美顔クリーム、練香油、パール、本椿香油、おづ、髮油、ミツワ石鹼、都の花石鹼、アルボニス石鹼、口紅、顔洗粉其他

●大工道具 ● スアリヤ向の鋸（九寸尺）一吋、横引鋸及兩尺鋸、前丁能、鋼鍔及鍔鑄曲尺、墨糸、削墨、鋸大、小各種、種、土佐鋸、鑿（三分ヨリ一寸二分）迄各種、二枚

●蓄音機盤 ● 三味線、郡山流尺八、明笛、ハーモニカ各種

●教科書、月刊雜誌、修養書、講談本澤山到着

●時無大根其他日本野菜種子二十餘種

●實母散、中將湯、命の母、仁丹、奇應丸、救命丸

セメン圓其他三十餘種

直輸入商 中矢商店

K. NAKAYA
Rue Comte de Saxe, 69
Telephone Central, 6136

身體靈子の放線

生理學上の新發見を讀む(二)

佐野 五 作

茲に對照として科學上から見たる人體に示現したるエネルギー及將來人類に及ぼす起死回生の有無なる事を述べてみたいと思ふ。身體は無数の細胞より成立し、是等の細胞は到處に大小各種の大きさで複雑なる程度を有する集團を形成し、身體の各機關を構成するものである。而して科學の吾人に教ゆる處である。而して微小なる幾百萬兆の細胞は皆それ自身に屬する相當の働きを有するのである。是等の細胞は恰も巢の中に於ける蜜蜂の如く働むことを知らざる労働者である。換言すれば細胞内には常に斷へざる活動が行はれて居るのである。即ち晝と夜となく、是等又急ぐことなく休むことなく、是等の微小なる細胞は新たに生れつゝ其各自の仕事を行ひ、遂には死して其自ら生みたる新らしい細胞によつて新陳代謝せられつゝあるのである。是等細胞の作用を分り易く云へば所謂身體の社會的共和國の一般的任務を遂行する目的の爲めに一の細胞社會を形成して居るのである。併し乍ら細胞の大部分は所謂カマラダの類に屬し、身體の共和國を維持する爲めに諸種の苦役に従事して居るのである。而して其他の部分は思考作用(思想)に従事して其爲めに連續したる思考の一片を産み出す爲めには無慮數百萬の細胞が其生命を犠牲に供しつゝあるのである。細胞の或るものは又運搬者として身體の各部に血液を通して新しき材料を供給し他の細胞は建築者として此材料を完全なる身體組織に組立てるのである。他の細胞は又消耗の結果不用となりたる纖維及び廢したる細胞其物を一大埋没所たる肺臓に之を送るの任務に従事し、肺臓は是等の不用物を酸素にて焼きたる後、其餘燐を呼吸機關によりて吐き出すのである。又他の細胞は掃除夫の役目をなし身體の或る部分に不用物を運び、其場所から排泄物形態にて體外に出すのである。

かくて人間が生れてから死ぬるまで其生活の瞬間に於て是等の細胞は間斷なく身體の各部を建造し修繕し新陳代謝せしむるに従事して居るのである。故に數時間にして吾々の身體は殆んど全部改作せられつゝある譯である。是等の働きを遂行する爲にはエネルギーの莫大なる分量を必要とするは言を俟たないのである。連城の珠にも摩尼寶珠にも代へ難い生命の燈が燃え失せたる時、六親眷族何人も嘆き悲しめるがあらうか、さうして若しも其の消えうせた燈が再び燃えたらうか。夫れが少時間であらうとも、光を放つに至つた場合何人も歡天喜地、躍り勇まぬ者はあてられうか。此の人間の熱求は嘗ては獨り神によつて満たされるべく豫期されて居たが、今や科學が取つて之に代はらんとするに至つたのである。

人間を始めとして高等動物の體は前に述べた通り幾百萬兆の細胞が集まつて出来て居る。死は斯等の細胞の機能が永久に停止するの謂に外ならぬのである。さうならぬ此の多數の細胞が悉く同時に其機能を廢すのではなく、或るものは早く已に未だ働きの繼續して居る。然らば凡ゆる細胞が其機能を停止した時に始めて「死」と云ふべきかと云ふに左様でなくして大切な器官の働きが止まれば早晩すべての體細胞の死滅を招くから、之れを以て死を斷定する標準として誤ないのである。即ち呼吸が止み心臓が停止した場合、醫家は死を宣告する。何んとなれば斯かる場合には一般新陳代謝が甚だしく障害を蒙り、養分や酸素の供給は不足し、有毒性の老廢物は排除せられずして時を追ふて蓄積し、神經系統を始めとしてあらゆる細胞は必然其の生活機能を廢止すべく運命に陥るからである。

田舎の實況を

都市の人に語る(二)

田 子 作

土地か? 土地も買手より賣手が多いやね、マア田子等今賣つて安い所

を澤山買ふ方は善と思ふね、何故つて? サア珈琲が下がりや珈琲園の小チャイ奴が矢張り下るがね、山はさういふやうで、サンパウロはどうかね。近頃は? 夜遊びは出来ねつて、そいつは痛快だ、電車は九時迄か、そんならこの山の神も大喜びだらう。サンパウロ通りや親爺に遊ばれた日にや此の物の高けり山の神は鯛になるからね、何に青年が皆田舎に入つて田子になるつて田子は犬糞成だ、猫も杓子も黒縁の眼鏡かけて奉公したり、外人の下僕になつて喰つた外七十里八十里貰つて元氣のねいふらゝ歩きしてゐるより田舎で若いモツツやモツツと棉つみは悪くないよ。

をらの兄弟分だが、京都のもんだ、田村てい男が四年許り前からアバレの近所四年ぶつとさうしんルテロで棉をやつて、今じや二百アルケール(日本の五百町歩)を獨りで買つてらあ、コントのれが二十枚や三十枚山の土の中へ何つても埋めてらあねどうだいたしたもんだらう、サンパウロ通りに五年十年グラツイたつてイビランガ獻上が關の山だ、どうだね、田子仲間になつちあ。

もう一つかしてやうか、是れは夫婦もんだが、福井縣の青年夫婦だ。イタボリス在のボルボレマてい所でやつてる谷口の見松あんだ、うめいもんだ其段取つたら、一昨年三十アルケール買つてまた今年三十アルケール買つたよ此れも棉成金で其資産百コントスだ。

諸官廳其他へ提出書類が
其翻譯證明を當部へ御用命下さい
法律上効力を認められる翻譯證明を致します

日本文の時

伯刺西爾時報社
主幹 杉山英雄
編輯 藤田通輝、歸化申請、伯刺西爾、買物取次其他

常盤ホテル

撞球場、基、將棋其他娛樂の設備あり
電話：セントラル六二七三番

館主 石原桂造

設備完全 聖市 郵函
取扱可 聖市 コンデサールセーダス坂上四一番 一八五〇番

開店廣告

家具商カーザノバ

◆大二三、四名入用御希望の方は左記へ
數本 庄吉

聖市コンソラソン街四七
電話シダーデー一〇三四

移轉廣告

大阪商船、日本郵船兩會社の代理店である弊社は今般營業擴張の爲め左記へ移轉しましたから此段江湖諸彦に謹告致します

聖市 アンツ子ス
ドス・サントス會社
Rua Barão de Irapetitinga, 39-41A
São Paulo

CASA DOS ELEGANTES

Praga A. Prado, 12

帽子、ネクタイ、靴、靴下及附屬品
聖市第一 帽子店
等男子 帽子店

◎最新流行品を取揃へ御需めに應ず

製造所 横井製作場
ツクルビー町八一番

特約 坂井長松
販賣所 アフォンソペンナ街二三番
電話シダーデー七九二三

棉種子販賣

此たび總領事館の御盡力により州農務省の許可を得左記四種類の棉種子を販賣致すことになりましたから多少に拘らず御用命下さい

▲種子は種類に依り嚴密に區別して新サツコに入れ當局の消毒檢閲を経たもの

▲値段は當緯度シキロに付一軒二百ペーメ

[A] RUSSEL BIG-BALL [B] CLEVELAND BIG-BALL
[C] NOVA PAULISTA [D] SAMBIM

トラード線タバチンガ驛
西田 逸二郎
Est. Tabatinga L. Douradense

ガルサ殖民内土地賣出し

ガルサ殖民内が如何に地權が確實で珈琲其他の作物に適し且つ霜害の恐れなく流水清くして健康地なる事は一般觀察者の認める所であり、今般小生等は地主ドトルラビエノデ・マシヤード氏と交渉の上日本人諸君の爲め同氏所有土地の一部をのぞき何所にも觀察者の望み大に賣出す事と致しました土地の遠近により價は一定せざるも希望者は實地觀察の際に實地御案内致します 御通信は左記宛に願います

藤 齋 東 齋 宮 川 木 治 太
社 藤 利 三
T. HIGASHI Caixa Postal 95
Est. It. Alves, L. Noroeste

ADUBOS FORTUNA

諸肥料

特に馬鈴薯作に最有効の肥料を調製いたしました。そして該肥料は既に日本人農業者諸君の御試用を受け大効果を挙げ得たもので御座います。

—定價表御申越次第無代進呈—

SOCIEDADE ADUBOS FORTUNA LTA.

Rua Boa Vista No. 21 loja
Caixa Postal, 1002
São Paulo

娘は逃る事が出来ず又怒鳴つた。
「兄さんや！助けて下さい。水はもう膝まで来ましたよ！」
助けて兄さん！水壺に水がいっぱいになりませんやう！
水はグン／＼増して腰まで来た。
娘はまた怒鳴つた。
「兄さんや！助けてよう！水はもう膝まで来たのよう！」
助けて頂戴いッ兄さん！水が甕に入らないのやう！」

私の第六感

生島生

あゝ情火が
散らばつてゆく
踊つてゆく
オーケストラの音律に

私の思想は
哀愁なうゝる秋の夜より
情熱に燃ゆる夏の光を欲とてゐる

私の眼は
かすかにまたゝく暗夜の星より
海または陸の人魚を欲とてゐる

私の嗅覚は

里美

下さい(係)

生

見給へ
縮品して
の御惠み
る新鮮な
に任し清
に湧いて
に結ぶ露
生)▲投
に認めて

三三三

唯ひさり
ため息ついで机に向へば
音黒き顔鏡にうつる

冷たきエンシャード

○

御承
ふ。難は完成ジは
。と世成ヨ本

—SANTOS—

潮
ホ
テ
ル
館主 前田吉

御案内
當地驛に御着になりましたら驛前に電車
拾四番が御待ちしていますから其れに御
乗り下さいましたら約八分間程して橋が
見當りまいしたらリーンを御鳴し下されば
丁度前に着きます

天下無雙
肥沃壤
咖啡栽培優良地二萬
一千五百二十畝之處

▲地主権
御望みの場所七千坪迄提供

地券の確證も理義明白なり哉

は從つて地券の確證も理義明白なり就て先年當路者たる小生も一
 小生や嘲笑して驕を輕信したる諸氏は此の榮譽ある勝利を確
 信せられ併せて地主權を確保せられたるの欣快措く能はざら
 に享有せられ併せて地主權を確保せられたるの欣快措く能はざら
 にして此の名譽を分かんが爲めに報道する所以なり

置

に於て自動車路は四通八達す

山

脈

は從つて地券の確證も理義明白なり就て先年當路者たる小生も一
 小生や嘲笑して驕を輕信したる諸氏は此の榮譽ある勝利を確
 信せられ併せて地主權を確保せられたるの欣快措く能はざら
 に享有せられ併せて地主權を確保せられたるの欣快措く能はざら
 にして此の名譽を分かんが爲めに報道する所以なり

置

に於て自動車路は四通八達す

山

脈

地 券

御希望の場所は確實に責任を以て譲渡致す可候
千九百二十五年五月十五日
北西線リンス驛小學校前(郵函百四拾八番)
業務代理人 鈴 木 昌 吉
同線リンス驛寺院前(郵函百四拾八番)
取扱人 山中 信一

【引】字はろい用話會

ブラジル語が話せないと言ふ人は
本書を購ひ坐右に備へない人です



NOTÍCIAS DO BRASIL
Caixa Postal, H São Paulo

入荷致しました
目録定價表

御申越次第進呈——
處方的確にして奏効顯著なる

◎ミツワ解熱錠 ネツサマシ 七日分送料共七軒

主 効 感冒 頭痛 種々の神經痛及び諸病に因る發熱一切

◎ミツワ鎮咳錠 七日分送料共七釘

主効 喘息、百日咳、喉頭力タル、氣管支タル總て呼吸器病のため咳の出る場



Y. SEGUI Telephone Central 3836
Caixa Postal, 1771 Rua Conselheiro Furtado, 12 S. PAUL

生活苦の荒波へと

希望の春を求職に

狂い歩く少年少女

大學出さへも賣れぬ

熱と力と希望に満ちた若人を送る各専門學校大學の卒業期は近づいた、理想郷の學生生活から現實への世界に乘出す俊才たちが燃える

希望を 懐いてゐるに反してそれを受けつける實社會のことしの景況はごうであらう？ 浦賀ドックは三百名の職工を減省した、官立私立各工場は花の春にそむいて失業者をまるで吐き出すやうに出してゐる、中でも全國百六十個所の職業紹介所から世の中を覗くさまごとく、とみじめさがかうかはれる、五十九種に分類された職業の中で、これ等の若者知識階級の失業者——が自由勞働者より

に放送所を新設して關釜連絡船六隻との間に無線電話を設置しこの許可願ひを遞信省に出したところ、遞信省でも下の關が門司かに放送所を設ける計畫があつたので、可成りすつたもんぢだの末一時試験的といふ名目で昨年の十二月十七日に期限を十四年度三月末日限りとして許可を得ることが出來たものである、所でこの無線は陸からは勿論船からも陸へ放送が出送が非常によいの成績が非常に、この再許可については遞信省では随分議論があるものだが、未だに

遙に多

の地方職業事務局の最近の統計（知識階級のみに）によると七十九の紹介所の調査を見ても求人九百八十五名求職者三千三百七十四名其の中就職した者たつた五百一名しかない。こうした中に幸運なロッツにすがらうとあせる卒業を前にした學生達は、市内から都郡にかけた四十三箇所の紹介所に殺到し萬世橋紹介所だけでも官私立兩大學、專門學校の卒業を見越した學生が百名以

送局からの放送に

恍惚となつてゐたのを

上も申込

出の秀才が家庭の經濟的破綻から上の學校へも出られず職を求める者が六十名もある、一方歸人部も同様、女學校出の美しい婦人が八割を占め今年出る人々もこの中に現れて來た、しかもこの多くの人々に職を與へる者は二三割に過ぎないとは、餘りに悲惨ではないか

他船からの發信が全然受けられないので常務滯滯は勿論のことごの様な大事をひき起すやも判らないからと云ふのである

肋膜炎豫防法の
世界的發見
……學位を授與される神林軍醫……

連絡船でもラヂオ

..... 下關棧橋の放送所..... 鐵砲に過激な練習をつづけるため往
鐵道省では連絡船と陸との通信、連々肋膜炎に冒さるゝことがある、こ
絡等の目的で昨年十一月下の關棧橋の事實は

世界的發見

.....學位を授與さ
れる神林軍醫.....

運動熱の旺盛は、今や世界的の傾向であるが、若い學生などは熱中の余り無鐵砲に過激な練習をつづけるため往々肋膜炎に冒さるゝことがある、この事實は

重なる大軍隊に

與へられるに至つた、それは軍隊に
 おける肋膜炎の撲滅的研究者として
 はその豫防的研究には苦心を重ねて
 るたが今度終にこの大問題に解決が
 差當り、鎧地指定その他の警戒救護に
 努むること

山奥の村會議員が
 列車に盗難被害所案

一等軍醫

想像されてゐるに過ぎないものと、實用新案登録の指令が下つた發明の

主は、濱松市から八里程の山奥に住む鏡玉村の坂本喜代太郎(五〇)といふ

醫學上では臨床上並に統計上からも筋膜炎の原因並びに誘因に就て是從學位授與の決定を見たのである。

最近東京帝大醫學部で學問的に研究してゐる最良の腎科専門學者として知られてゐる。その點を以て、

ので
神林

また、死菌或ひは肋膜炎の滲出液から、實驗的研究」といふので、結核性生菌の、發明的動起は、異動觀察も廢るべし、動ベルが鳴り出す装置になつて、動ベルを取り付け、若しこれに手を觸るれば、バチ仕掛けのクツションに錠前が自動的につく。氏の説は「滲出液の成分並びに誘因に關する」もので、詳細なる實驗的結果が明かにされてゐる。

ら検出せ

肝膜炎の種々の誘因と想像せらるる事項に就て一々動物的實驗をとゞき豫防法まで明かにしたのである

見聞録

催産でも

果これを案出したものであると

莊

宮中御恒例の観櫻會は昨年は震災後、代々勢州長島藩の典醫たる家に生れたること、御中止相成つたが今年はた出口かくといふ老孀婆がある、そのことと御中止相成つたので、四の家に備へた姫婦按摩法を究めて姫婦復興事業も追々進行して來たので、

御苑で催

月未日までに全部移轉することとな
 った
 には御東内バツック居住の羅民等
 のこの觀櫻會に差支を生せぬやう三
 按摩ですつかりよくなることによ
 り郷里附近ではお産の神様のやうに
 是れたものであつたが、この頃上京し
 て府下西巢鴨町池袋三家三九番

東

東京湾、月嶋三嶺西端と大森の沖に亘る見張
船、境界標示、内港、外港から一里の海上から
水代筋筋を内港、其他を外港、
而川灣の入口に白塗の帆船が浮んで
月一日から見張りをする事になつ
てゐる

國家總動員機關

東

設けらるゝこととなり、先づ芝浦に大棧橋を
設けることとなり、四千噸級の船舶を横づけ
させることとなり、船がては港務
局も設けらるゝ豫定だが、東京港の
埠しかつたが愈々相當の施設を試む
べく、日本海軍省に國家總動員研究
機關を設置して各省から委員を選定
して諸事項に關し徹底的に研究調査
する由

女口三十八月

町噺深切を旨とし總て
お客様本位に大勉強仕
ります

御旅館

末廣

館主
中山忠太郎

聖市コンデ・デ・サルゼーダス街五
電話：セントロール四五五九

ノロエステに賣地

アラサツバの

Faz. S. Raphael

同作にも適した處女林の優秀地で由
動車道地内を貫通し鐵道は五キロ
突地内通過しバクリイから二基米空
を一口二十アルケレス以上賣出し
お望の方は

サンパウロ市なら

Palacete Palmiras,
Rua Dos Vistas, 5 sala 7, 3º andar
アラサツバなら

Largo 7 de Setembro
Argentina

COLONIZAÇÃO MARTINS
de João G. Martins
TERRAS NA ZONA SOROCABANA

Escritorio Central, Rua Gen. Couto de Magalhães, 26-sob. Caixa. 1820 S. Paulo

氣候は健康によく、清水豊富、地權絶對確實にして法定ノロカバナ地帯は最近迄世人の餘りに重きを置かざりし所であつたが近來漸く同地帯の將來有望なることが知られ日々多數の農商業者は爭ふて同地帯へ入りつゝある事は最も有望地帶なる事を證して居ります。

位置バラガス、ジョゼトアルコックワタ、サベールの各驛に於いて賣地二萬四千アロククタ、五つて右リ州基米突迄にして海抜四百五十より六百四十米突。地味は肥沃にして琉球、棉其他雜穀の耕作又は色々の事業。内セラッラ、ヨカラキヤにも適地のあり森林はバウツリョ、ファイゲイブランカ其他色々樹を以て覆はす。當殖民地の買主も賣却する時は優に地價以上になり多量殖民地を購入する者も各國人にして日本人入殖者も多数あります。今一人の風土病者も出したる事なく何れも健全に満了し、將來の發展を祈つて居られます。

地區割は最小限十アルケル以上幾千アルケルにても御希望に應じます。

地望は豊市に於て登記致します。地價は目下二百ミルから八百ミルまで當事務所に於ては土地購買者に限り左記の事項を悉手數料にて御世話致します。

聯邦農商務省より種作物苗木額を直接配布出願及牧畜業視察並に農商工業者の登録種々二等乘車券當方で望に應じ差上り、棗市から視察地迄の三等乗車券當方で望に應向は確實を望まぬ方は百聞一見に如かず云々諺通り是非一度實地踏査の上多少に不拘購求を願います。

御照會は總て直接に紙面に御問合せ下さい。

民社代理人植緒方留吉

便宜下記の人々へ御問合せ下さい。これは御説明案内を致します。巴拉ダス黒岩實氏、オリニオス良永光氏、ブレシマンス、デントラ上利新吉氏、リンソナ古賀菊次氏、マトン渡邊幸男氏

益務噴霧器

攪拌器付の本器は
綿畑保護
に最も上優秀なものとて世上に誰知とも
負なる事本器は

唯一無比

新界に最もよく普及されてゐます
Plants印は保證付です本器は又果樹
菜園等の經營者シヤカレロ、牧畜
業者等も諸害虫驅除消毒殺菌等にな
てならぬものです、本器は

噴霧器界の大王です

Bromberg & Cia.
Rua da Quitanda, 10
Caixa Postal, 756
São Paulo

刺西爾時報社便利部に御申越にな
てもお取次致します



ソロカバナ線土地大賣出

當地方が州内有一の健康地なる事は周知の事實で清水豊富地權絕對確實にして法定區劃濟で一の出資して居ります。サンバイオ・マルコンデス殖民會社、ジョン・ジョアン・ジイ・マルチンズ殖民會社、ピアソン殖民會社、ジュニオール殖民會社、アル・メルチンズ殖民會社の殖民事業は最も堅實にして地券の安全なる一默疑うの余地が無いと同時に有名な殖民地創設者として既に定評あり。

一、位置バラガースー、クワタ、ジョゼ・テエオドロ、インシアナ、レゼンテ、プレジデンテ・ペルナルデス、サント・アナス、マシヤビ、各驛に亘り近きは驛より一基米の地點より賣却致します、高さは海拔四百二十米より六百五十米迄。

二、地味は最良肥沃の(バウダリ、セボロン、オルチーガ、ジャンガーダ、フイゲイラ、プランカ等)の依り珊瑚栽培に最も適す。

三、地價は驛々並に距離に依って一定せし五百十軒より八百軒内外。

四、プレジデンテ・ブルデンア市には右五會社の事務所の外にコンパニ地券の疑はしい土地は即刻取替其他二三の事務所もありますから少しでも視察者の取調べには盡力して呉れます。

五、親密者には聖市の二等乗車券を當市で望に應じ差上ります。

六、各驛に亘り絶好の市街宅地や家屋附宅地並にシチオ(カフェ、フオルムード)等の買求め度き御希望の方は賣物も澤山あり御世話を致します。

七、尙確實を望まざる方は百圓は一見に如かずと云ふ該の通り是非一度實地踏査の上多少に拘らず御購求の程願ひ奉ります。

●御照會上は總て直接又は紙面で御問合せ下します。

事務所 ソロカバナ線 プレジデンテ・ブルデンテ市

代理人

上利殖民事務所

サンバイオ・マルコンデ殖民會社
ジョン・ジョアン・マルチンズ殖民會社
ピアソン殖民會社
アル・メルチンズ殖民會社
ジュニオール殖民會社

Paulo Agari Caixa Postal 91
Est. P. Prudente L. Sorocabana

山陰地方に強震

城崎温泉殆ど全滅

入浴中の男女 裸體で避難

(總領事館情報) 二十三日午前十一時、丹波國久美濱町、但馬城崎町、豊岡町を中心とする地震あり。山陰地方一部に震害は甚し。前記三ヶ町には倒壊家屋数百軒、不明なるも人畜の被害は大なる見込。二十四日には、震害も開通救護手段も着々進歩最早急念なし。震害は主として豊岡戸数二千、城崎七百、久美濱五百にて、豊岡、城崎は何れも火災のため大部分焼失、死傷は今日迄判明の分八百、要するに救護容易なる見込。

大被害

が、あつたらしく思はれ、又かと思ふに、其後の電報は、前掲總領事館への情報の如く漸次其真相を傳ふるに及んで、比較的大した被害もなかつた事を、知つて人心を安堵せしめた。前出情報以外東京大阪其他の諸電報を綜合すれば、今回の地震は二十五平方哩の範圍に亘り、進行中の、動搖の爲線路外へ投げ出されたものもある。城崎は有名な温泉地だが地震に次いで起つた火災の爲に殆ど全滅の姿である。時刻が恰度入浴時だったので、入浴中だった男女は裸體のまま、往來へ飛び出して避難するなど悲劇中の喜劇もあつた。同町で倒壊も焼失もせずに残つたのは、二軒の温泉宿だけであつた。豊岡町の人口は三千で、其中無難だったのは二千である。そして物質の損害は三千万以上と算せられてゐる。大阪からは被害地へトラック材料天幕食糧等を積載した救護列車が急派された。又罹災者に給與の衣類食糧等は、軍艦で輸送されてゐる。但馬の絹織工場や綿作地等は被害がなかつた。二十五日發表された所によると死者三百八十八名、重傷者五百三十二名、微傷者は数へ切れずある。破壊家屋数は二千八百九十六戸に達してゐる。城崎温泉での死者中に

市民を驚かす

二十六日の倫敦電報によると二十五日午後八時頃東京に強震あり。土曜日の山陰の地震で、折柄として市民を驚かした。土曜日に被害のあつた地方でも、此地震を感じて其他各地で小さな地震を頻りに感じてゐる。昨夜の地震は廿三日のものと同様上動であつたが被害は別になつた。

治安法公布

(東京二十日發) 公安維持の新法公布施行される事になり、近頃帝國全土に涉り無政府主義者一派を嚴密に暴する事が期待されてゐる。

子供の爲めに

遊園を設置 聖市の發達するにつれて子供の遊び場所がなくなるので、發育盛の子供等を充分に天日に當てて遊ばせる事を必要だと歐米に於ける例を參照し先づ公園を設置し、其中に各種運動器具玩具を備へ、特に生活にゆとりのある労働者の子供等の爲に遊園を設置する事を此程市會委員から趣意書に設計圖面を添へ、市長へ請願した。

クリチバから

聖市への近路 バラナ政府は北部鐵道を聖州國境のジャグアライバ又はビライまで延長せんとするが、之が實現されること同鐵道はバラナ州内に數の肥沃地を經ク、チバから聖市に至る旅程を非常に短縮させる。

北伯に

黄熱病とベスト 聯邦衛生院では先週ビライ州、ナイバ市で最近同地へ到着した一英國人が黄熱病に罹つて死亡したとの通知を受けた。又農村保健局へはセアラ州、ジャルジンでベストと思はれる患者發生の旨通知あり。同地農村防疫部は聯邦衛生院の手を経て注射液を取寄せ防疫に従事したが、其後クラウ、イブー、ボエラスの三個所に同患者發生した。

移民は入れさせぬ

耕地の家が煉瓦敷でないこと 當州農務局長は州労働局長に對し耕地の農民住家、便所の設けある耕地へ移民を送る事を先にするやうに、又床に煉瓦を敷いてなかつたり、事所に煙突の設けのない住家を有する耕地主からの移民配給申請を受ける事だが同人は豹の爲重傷を受けた。

福田大將又も狙撃

共産黨員に 福田大將は本日市内某料亭で變更し更に六月一日に延びた。又にあつた福田大將を率領して狙撃した共産黨員があつたが幸ひにして弾丸は大將に命中しなかつた。東京大震災當時の大杉事件以後同大將の共産黨員から襲撃される事既に三回に及ぶ。

歸國者のまじつき

ハワイ九延着 發着決定表には二十四日にサントスへ到着する等八百餘人の移民民を乗せたハワイ九は着港日を二十八日(Tupitanga, 39-41A)へ移轉した。

羅馬尼駐劄新公使

(東京二十七日發) 堀口公使の後任として武者小路子爵が羅馬尼駐劄公使に任命された。

臺灣産糖レコード

(東京二十六日發) 本年臺灣の産糖總量八百萬ピコル、即ち四十八萬噸で未曾有のレコードである。

犠牲軍人約三万七千

(東京二十六日發) 四個師團廢止により解職及歸休の將校及卒の数は三萬六千九百人に上つた。

本年入聖移民數

本年一月一日より五月二十二日迄當州へ入つた移民數は一萬九千七百七十五人である。

豹園丁に喰ひつく

先週本園の動物園でジョルジ(四)と名づけた動物園舎内掃除中、近頃の檻の中へ入ると豹はいきなり同人に飛びかゝつたので同人は手にしてゐた掃帚を以て格闘してゐる所、同僚等が駆けつけ、掃帚で豹を打ち、煙突の設けのない住家を有する耕地主からの移民配給申請を受ける事だが同人は豹の爲重傷を受けた。

赤露の船が

初めてバイア入港 十八日朝赤露ソグイエの汽船ワスラウ・ウオロウスキー號がバイアへ入港して同地官憲を面會した。コ兄弟會へ 供給方を無電で依頼した所、何がさ伯國領海に赤露の船が入るの、同商會では供給方を拒絶し之を港務長官へ通知した。港務長官は州政府と協議の上同船が伯國から承認されてゐない過渡派の船だと云ふ理由で普通外國船地への投錨も、内港への投錨も許さず假泊する事となつた。廿四時 間内に水炭及糧食の積込を終へて出港すべき事を命じたので同船は其等積込終了後同日午後出港した。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

歐洲へ向け出發

井出三郎氏近々 當地に暫く滞在伯國の事情調査研究中であつた井出三郎氏は合機令息教育の都合上獨逸行きを餘儀無くせられ、明日午前十時に獨逸行きの同地午後七時から同地會内で人生の知己舊友等が集まつて其靈前に讀經法會を催す由。

最大の同胞團體

青年處女の補習教育、圖書雜誌の購讀、講演、娛樂其他を目的として去十日プレジヨンにプレジヨン日本人同志會が組織された同會は從來同地の第二小學校及後援會に屬した動産不動産は勿論其に關する權利義務一切を繼承したもので該地方に於ける最大の同胞團體だ、同會役員は次の通りである。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

井上社長歓迎試合

二十五日の月曜日レダストロでは優勝試合を兼ねて同地四大野球團の聯合試合が行はれた。先づ井上社長の試合で幕が明き第一回は第五部對第四部野球團の試合で六對一で第五部の勝利。第二回のレダストロ對ソボカ俱樂部は十二對六でレダストロ軍大勝。第三回は當日の優勝者レダストロ軍對第五部で緊張した試合を見せ六對五でレダストロ軍の優勝と云ふ事で目下度々、當日は社長の歓迎や優勝旗見物でファン熱狂し非常な盛會であつた。

少女工募集

製藥工場に勤く十二歳乃至十四歳の少女数名入用志望者は左記へ (Santa Cecilia) S. Paulo

御菓子

もち、まんぢう、せんべい、其他 防迫佐次郎 Rua C. Sarzedas, 71

御菓子

もち、まんぢう、せんべい、其他 防迫佐次郎 Rua C. Sarzedas, 71

御菓子

もち、まんぢう、せんべい、其他 防迫佐次郎 Rua C. Sarzedas, 71

御菓子

もち、まんぢう、せんべい、其他 防迫佐次郎 Rua C. Sarzedas, 71

御菓子

もち、まんぢう、せんべい、其他 防迫佐次郎 Rua C. Sarzedas, 71

御菓子

もち、まんぢう、せんべい、其他 防迫佐次郎 Rua C. Sarzedas, 71

御菓子

もち、まんぢう、せんべい、其他 防迫佐次郎 Rua C. Sarzedas, 71

御菓子

もち、まんぢう、せんべい、其他 防迫佐次郎 Rua C. Sarzedas, 71

御菓子

もち、まんぢう、せんべい、其他 防迫佐次郎 Rua C. Sarzedas, 71

御菓子

もち、まんぢう、せんべい、其他 防迫佐次郎 Rua C. Sarzedas, 71

御菓子

もち、まんぢう、せんべい、其他 防迫佐次郎 Rua C. Sarzedas, 71

大石内蔵之助

第二百一十一回

半井桃水

其の儘に打棄て置き、今朝大石殿へ参つた處、折柄來合はされた、片岡氏の御話で、小山田庄左衛門と分りました、彼が諸藩の金子に、小袖、夜具までも盗み取り、逃失したと申し、夫と判れば諸人の戒め、斬殺してくれうものを、實に残念な御座る。

「ム、さては盟約を破りましたか、夫にしても驚き入つたは大石殿の御眼力、庄左衛門は忠義一途の、壯者のやうに見えても、まだく油断は相成らぬ、必ず心を許すまいぞと、展覧せられて御座るが、果して仰せられた通りぢや」と三太夫は感嘆した。

二人は神田柳原まで、黄昏の頃行きて着いた。

竹屋の主新兵衛は、喜んで二人を迎へた。

「此大石に好うこそお出なされましな、サ、先お通り下されませう」

「今度我々はさる大名に召抱へられ日ならず西國船へ發足致さねば相成ならぬ、夫ゆゑかねて頼み置いた刀、今日受取の爲めより越した、最早出來で御座らうの」

「お約束の通り研上げて御座ります、夫にしても俄の御仕官、何かとお忙しい事で御座りませう」

「永々の浪人、物足らぬ身は是と申して、旅支度致すに及ばず、唯頼み置いた刀、研さへ見事に出來て居れば、外に心配なことも御座らぬ」

「三村様も御一緒に、御足元なされませうか」

「拙者も同じ大名へ、召抱へられる事となり、共々出立致す筈、平生懸念な足下に、別れを惜みたいと存じ雪を渡いで参つたのぢや」

「それはお二人様も、おめでたい事で御座ります、さうもかくもお茶一つ差上げませう」と主は奥座敷へ二人を請じて、懇に款待した。

「先もつて研上りの刀一見致さう」

「御覽なされて下さりませう、三村

「お安い事で御座ります、サ、御存分に試しなされませう」

「ム、忝けない」と言ふより早く抜討に、床柱をすばりと斬れば、斜めに二寸餘も打込んだ。

「イヤ天晴な御手練」

「何と御意に叶ひましたか、刃こばれでも御座りますれば、研代は頂きませぬ」

片岡源吾右衛門が僕に、元助といふものがある、赤穂退轉の折、あらゆる如婢に暇を出したが、元助ばかりは立去らうとせぬ。

「これ元助、何故其の方は立去らぬのぢや、一同暇をつかはしたのに」

「源吾右衛門様は、元助は立去らぬ、私はお暇を頂きませぬ」

「其の方も知ての通り、お家因縁の爲め、城地は上へ召上げられ、家中

Dr. S. TAKAOKA
MEDICO E OPERADOR
Rua Fagundes, 8—S. Paulo
外科、内科
診察時間 午後三時より六時まで
高岡専太郎
聖市フアグンデス街八番
（聖市各病院、臨時入院せしむる便宜を有す）

今回左記の通り改制仕候間此段廣告候也

幹事	村上誠基
同	山下龜次
同	吉本喜萬一
同	宮崎健吉
同	高橋初太郎
同	高橋孫左衛門
同	森龜太郎
同	村上誠基
同	溝淵秀馬
同	學務委員
同	村上誠基
同	溝淵秀馬

本會宛通信は村上誠基に御願申し候

附記
猶コチア日本人會ニコチア産業組合は其組織成立經過に於て何等の關係無之候に付爲念廣告仕り候

コチア日本人會

Hachiya & Irmãos

本店 リオ・デ・ジャネイロ
Rua Theophilo Otttoni, 85
Rio de Janeiro

蜂谷兄弟商會

サンパウロ支店
Rua Senador Feijó, 22
São Paulo

出席者各位

在伯日本人同仁會

大正十四年五月廿九日

大福旅館

館主 齋藤好位
高橋善之助

西北線リンス驛
郵函 六二二

NOVO HOTEL JUQUIA

御旅館
サントアントニオ
(ジウキア驛前)
土井萬七
Santo Antonio de Juquia

諸生産物仲買
貨物取扱業

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.)
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal 380
Rio de Janeiro

金送里郷

金預

日本貸定期預金利息 六ヶ月 年六分
日本貸定期預金利息 一年 年五分
日本貸定期預金利息 二年 年四分
日本貸定期預金利息 三年 年四分
日本貸定期預金利息 四年 年四分
日本貸定期預金利息 五年 年四分

横濱正金銀行支店

OSAKA SHOSEN KAISHA

大阪商船會社汽船發着廣告

パナマ丸
北米、パナマ經由サントス發六月十一日
横濱、神戸行きなるも船客取扱不申候

ハワイ丸
日本ヨリ サントス着五月三十日
リオ港着五月三十一日

サントス、リオ、船賃 三等二コント
より横濱行き 船賃 三等二コント
▲荷は詳細は記左へ御照會を
Antunes dos Santos & Co.
S. Paulo - Rua dos Sapateiros, 39-41A
Wilson Sons & Co. Ltd.
Rio de Janeiro - Av. Rio Branco, 37

各地食糧店でお求め下さい

鹽から
乾魚
ケズリ節

製造本舗

三共商會

前田吉太郎

セナドル、ダントス街五三番
電話セントラル三〇五四番
郵函 三二二八番